

環境対応車導入促進助成金(沖ト協単独)交付要綱

平成30年4月25日制定
平成31年4月23日一部改正
(公社)沖縄県トラック協会

(目的)

この要綱は、自動車から排出される窒素酸化物(NOx)及び微粒子物質(PM)の低減を図るため、国が定めるポスト新長期規制又は平成28年排出ガス規制に適合する事業用貨物自動車(以下「ポスト新長期等適合車」という。)の導入に対する助成金の交付について必要な事項を定めることを目的とする。

ただし、当協会が実施する近代化基金に係る融資の推薦を受けて導入した車両については、助成金の交付は行わないものとする。

1、対象車両

平成31年度(平成31年4月1日から令和2年1月31日まで登録を完了すること)に購入、割賦購入又はリースにより導入するポスト新長期等適合車とする。

2、助成金額

1事業者に助成する交付額は、以下のとおりとし、3台分を上限とする。

車両総重量8トン未満 25,000円/1台

車両総重量8トン以上 50,000円/1台

3、申請受付期間

平成31年4月1日から令和2年1月31日までとする

4、交付申請

運送事業者は、助成金の交付を受けようとするときは、環境対応車導入促進助成金交付申請書(沖ト協単独)によって、沖ト協に交付請求を行うものとする。

助成金の交付申請受付は申請順とし、予算額に達した場合は受付を締め切る。

5、財産の処分の制限

運送事業者は、助成対象となった車両が初度登録の日から起算して法定耐用年数を経過するまでの期間は、譲渡、交換、廃棄、他用途への転用、貸付又は担保(以下「処分」という。)に供してはならない。但し、あらかじめ沖ト協の承認を得た場合はこの限りではない。

(附則)(平成31年4月23日)

1、本要綱は平成31年4月1日から適用する。